

# 富士中だより

八丈町立三根学園富士中学校 令和2年12月24日 第8号

◇ 学校教育目標 ◇  
自ら進んで学ぶ生徒  
人や自然を愛する生徒  
健康でねばり強い生徒

## 「成長を促す声かけ」

副校長 佐藤 孝男

私は高校2年生の時に保健体育の教師になることを意識しました。その後、体育大学に進み4年間の学生生活を経て教員免許を取得しました。大学4年時に受けた教員採用試験は努力不足で不合格となり、その年は地元の役場に就職しましたが、教員になることの夢を捨てきれず、ようやく教員の道を手に入れた私は31歳になっていました。新規採用教員を対象にした研修では、8歳以上年下の周りの教員に戸惑いもありましたが、スタート地点は一緒と割り切り、共に研修に取り組みました。

教員になりたての頃、仕事を任されたもののスムーズにいかないことが多くありましたが、先輩教員からの「お疲れ様」、「よくやったな」などの何気ない言葉に、喜びや達成感を得たことを今も覚えています。大人になっても褒められたり、ねぎらいの言葉をもらえたりすると嬉しいものです。生徒の皆さんから届く声にも、先生方はたくさんの力をもらっています。逆に我々教員も生徒の皆さんにもっと声をかけなければなりません。

島内での新型コロナウイルスの感染が再び報告されたこともあり、当初予定されていた1年生の「読み聞かせ」や「出前部活動」は延期となりました。1年学年だよりでも「読み聞かせ」についての記事がありましたが、本番に向けた取組で「児童が見やすい絵本の持ち方」、「読み方の工夫」をするなど練習の成果が現れています。練習を重ねたのだから上手になるのは当たり前かもしれませんが、我々教員や大人は生徒の成長を認め、褒めたり声をかけたりすることは大切なことです。運動会、記録会、合唱コンクールなど2学期は大きな行事が重なり、生徒は達成感に浸る暇もないほど慌ただしい時期でしたが、そんな時こそ担任や学年の教員だけでなく全教職員、保護者・地域の方からの声かけが生徒の自信につながり、自己肯定感、自己有用感を育むこととなります。行事だけでなく、日々の生活の中にも生徒の成長や良さを感じる場面があります。大きな返事、元気をくれる挨拶、ゴミを拾ってゴミ箱へ捨てる人、すすんで配膳の準備・片付けの手伝いをする人、地域の人に富士中だよりを届けてくれている人、マット運動の前転が上手になった人、遅刻が減った人、八丈太鼓の練習に参加した人など様々です。ご家庭においても、家庭学習、皿洗い、風呂掃除、買い物、兄弟の面倒、肩たたきなど「ありがとう」や「すごいね」など感謝を伝えたり、褒めたりする場面があるかと思います。コロナ禍で学校へお越しいただけない状況にあり、教員と生徒の様子を直接見ていただくことが難しいですが、3学期も学校公開週間がありますので、感染対策を踏まえて学校に来ていただけると幸いです。そして、生徒や教職員への叱咤激励をお待ちしています。皆様の声が生徒や教職員の成長につながります。

話は変わりますが、11月29日(日)にインフルエンザの予防接種を受けてきました。事前に予約の電話をしたところすでにいっぱい、公民館での接種を促されました。朝9時からということで5分ほど早く会場に着きましたが、すでに受診に訪れた人が数多くいました。12月26日からの冬休みを控え、風邪やインフルエンザも含めた予防を継続していく必要があります。手洗い・うがい・マスク着用・換気・3密を避けるなど、これまで通りやるべきことに取り組んでいくことが、私たち一人一人の努力義務です。また、栄養、睡眠(休息)、適度な運動を意識して免疫力のアップも図りましょう。

## 「オリンピック・パラリンピック講演会」～国際理解教育～

12日(土)の総合的な学習の時間に JICA 国際協力出前講座を行いました。講師の方は、飛行機で行くと1日以上かかる遠いアフリカのセネガルからいらっしゃった、日本の芝浦工業大学で学んでいる Madmadou Ndiaye 氏でした。体育館に入ってきた出立は鮮やかな民族衣装で、見る人の目を引きました。講演の内容は、自国の様子とご自身の事を紹介してくださいました。生徒たちは、観光名所である鮮やかなピンク色に染まった湖や、つらい過去を象徴している奴隷の家など、初めて見る光景に目を見張っていました。さらに、都市部でも水や電気などのインフラが整備されていない現状を目の当たりにし、日本との違いに息をのんでいました。最も印象的だったお話は、日本に来てエンジニアとしての技術の向上の夢を叶えることができたという Madmadou さん自身の事です。太陽のエネルギーを使って電気を流す技術を学び、母国の発展に貢献したいという熱い思いを語ってくださいました。そこには、生徒たちに向けてこの先多くの事に勇気をもって挑戦してほしいという熱いメッセージが込められていました。生徒の感想の多くに、「いつかアフリカに行って Madmadou さんが言っていたものを直に見てみたい」と書かれていて、アフリカに関心を抱く大きなきっかけとなったことでしょう。(担当 金丸)



## 第2部 八丈太鼓アクティビティ

国際理解教室第2部は生徒会で企画立案する運びとなり、生徒会役員会で検討した結果、Madmadou さんに来校していただいたお礼として八丈島の伝統芸能である八丈太鼓を披露することにしました。生徒会役員で演奏してくれる有志を募り、講演会の謝辞を英語で伝え、司会や八丈太鼓の説明は生徒会役員が担うことにしました。何が起きても臨機応変に対応できるようにアクティビティの流れを何通りか想定して何度も練習を重ねました。当日のアクティビティの流れは有志による八丈太鼓の披露、Madmadou さん八丈太鼓体験、八丈太鼓を叩きたい人全員による太鼓回し打ち、Madmadou さんによるセネガルリズム音楽(打楽器)の披露でした。生徒会の皆さんの頑張りで富士中学校はまた1つ成長することができました。準備から当日の進行といろいろとお疲れ様でした。

今回のアクティビティの成功に欠かせないのが八丈太鼓有志の皆さんの頑張りででした。八丈太鼓六人会のご指導のもと、練習を重ねてきました。実際に叩いてみて「太鼓は楽しい」「朝練がしたい」という声が上がリ、太鼓に親しんでより良いものに仕上げたい気持ちはとても嬉しいものでした。太鼓体験に戸惑っている Madmadou さんに叩き方のフォローをしている姿、太鼓回し打ちで生徒や先生方への積極的な声掛けは立派でした。八丈太鼓の練習を通して、有志達の前向きな姿勢を引き出してくださいました六人会の皆様に心より感謝申し上げます。

これからの時代は「異なる文化をもった人々と共に生きていく」ことがより重要になってきます。広い視野をもち、異文化を理解し尊重するために学んでいくこと大切さがわかり、八丈島の人として日本の良さや八丈の良さを世界に伝えていくためのきっかけくれた国際理解教室でした。(生徒会担当 田後)





# 絵本の読み聞かせ

本校では三根学園の小中交流の一環として、総合的な学習の時間に小学生に向けた絵本の読み聞かせを行っています。この取組は、異年齢交流を通して相手を思いやる気持ちを育むこと、コミュニケーション能力や表現力を高めることなどを目的としています。今年も12月22日(火)の5時間目に三根小学校へ行き、読み聞かせの会を行いました。この取組のために生徒たちは10月から準備を進めてまいりました。まず始めに取り組んだことは絵本選びです。朝読書の時間や休み時間を使ってたくさんの絵本を読み込みました。三根小からも絵本を借りていたため「この絵本知っている!」、「この話好きだった!」などの声がたくさん上がりました。そして自分たちが小学生の時に読んでもらった時のことを思い出したり、自分たちが読み聞かせをする立場になったことを考えたりしながら選書をしました。次に三根小学校の西喜先生の出前授業から読み聞かせのポイントや大切にしてほしいことを学び、練習に活かしました。練習の初期段階では時間配分に苦戦したり、気持ちを込めることや声の表情を作ることに恥ずかしさを感じたりしていましたが、練習を重ねるごとに上達し、自信をもって読めるようになりました。当日は少し緊張もありましたが、小学生がじっくりと耳を傾けたり、身を乗り出して反応を示したりしてくれたため、徐々に温かく和やかな空気が生まれ、互いに心地よく読み聞かせの会を味わうことができました。その他でも、余った時間で絵本に関するクイズをしたり、手遊びや会話を楽しんだりして交流している様子が見られました。また、生徒の振り返りの中では「相手によって対応の仕方を変える大切さを学んだ」、「小さい子の対応は難しく、小学校の先生たちはすごいなと思った。大変だったけど楽しかったので今後の下級生との交流に活かしたい」、「感想を聞くと楽しかったと言ってくれてとても嬉しかった」などと振り返り、人との関わりや交流について気付きを得ることができました。今回の経験を通して感じたこと学んだことを活かし、これからの学習や学校生活に役立てて欲しいと願っています。



(1学年 高橋)



# 2年生おさかな教室

2年生では毎年恒例のおさかな教室を実施しました。八丈島ではおなじみのムロアジを各自1匹ずつさばいて、いろいろな料理に仕上げていきます。漁協女性部の皆さんの手際の良い包丁さばきを見ると、あたかも簡単そうに思うのですが、いざやってみると魚の身がたくさん骨に残っていたり、まだたたく前なのに形がなくなっていたり、簡単ではないことに気がきます。それでも島育ちの子供たちらしく、魚を触れない生徒は1人もいないことに感心しました。ムロ節ご飯、つみれ汁、唐揚げ、ムロメンチと、ムロアジづくしの料理ですが、それぞれ味わいが違い、おいしくいただきました。最後に女性部の方から、料理は作るだけではなく、片付けまでが大切とアドバイスをいただき、何かのドラマで「料理は始末の精神が肝心」と言っていたのを思い出しました。食材を無駄なく使い切ることと片付けをしながら料理をすることは、段取りを思い描いていなければできないことです。このことは勉強を始め他のどんなことにも共通しますね。ごちそうさま。(2学年 氏部)



## 1月の予定

- 1月 8日 (金) 始業式
- 1月 9日 (土) 土曜授業
- 1月13日 (水) ~23日 (土) 書き初め展
- 1月15日 (金) ~22日 (金) 基礎学力向上週間 (数学)
- 1月15日 (金) 3年生音楽鑑賞教室
- 1月18日 (月) 生徒会朝礼
- 1月18日 (月) ~23日 (土) 学校公開週間
- 1月18日 (月) ~29日 (金) 生徒会週間
- 1月20日 (水) 町教研一斉部会
- 1月23日 (土) 土曜授業
- 1月25日 (月) 学校朝礼

